



資料 1
別添資料

令和3年度個人情報保護研修会 実施報告書



1. 研修概要

■ 研修の目的

- カシワニネットの利用において、患者一人一人の個人情報を取り扱うことから、利用する各職種が、個人情報保護に対する意識と知識を高めることを目的に実施する。
- 一人でも多くの利用者に受講してもらい、研修を契機に適切な個人情報の取扱いを意識し、実践してもらうこととする。

■ 実施概要

項目	内容
実施期間	令和4年1月14日（金）～1月27日（木）の約2週間
受講対象者	1,917名 (カシワニネット担当者 430名, 担当者以外の利用者（一般受講者）1,487名)
受講対象事業所	430事業所
受講形式	研修システムを利用したeラーニング



2. 受講結果（全体）

- 事業所ベースの受講率は、昨年より約20%増加。全員受講した事業所は全体の約22%。
- 全体の受講者も増加し、約49%が新規受講者である。

	令和3年度	令和2年度 ※参考
受講者数	630名（約33%） N=1,917	228名以上
カシワニネット担当者	204名（約47%） N=430	228名以上
一般受講者	426名（約29%） N=1,487	—
受講事業所数	223事業所（約51%） N=430	135事業所（31%）
全員受講の事業所数	96事業所（約22%） N=430	—
アンケート回答者数	486名（約77%） N=630	182名
周知方法	工夫①カシワニネット担当者宛へ郵送 ※事業所内のカシワニネット利用者へ受講ID を配布及び周知依頼 工夫②ICT部会員から職能団体へ周知 工夫③カシワニネット「柏市からの重要連絡」にて 3回投稿（予告、前日予告、終わり）	・カシワニネット担当者宛へ郵送 ・カシワニネット「柏市からの重要連絡」にて 2回投稿（初めと終わり）



3. アンケート結果（総括）

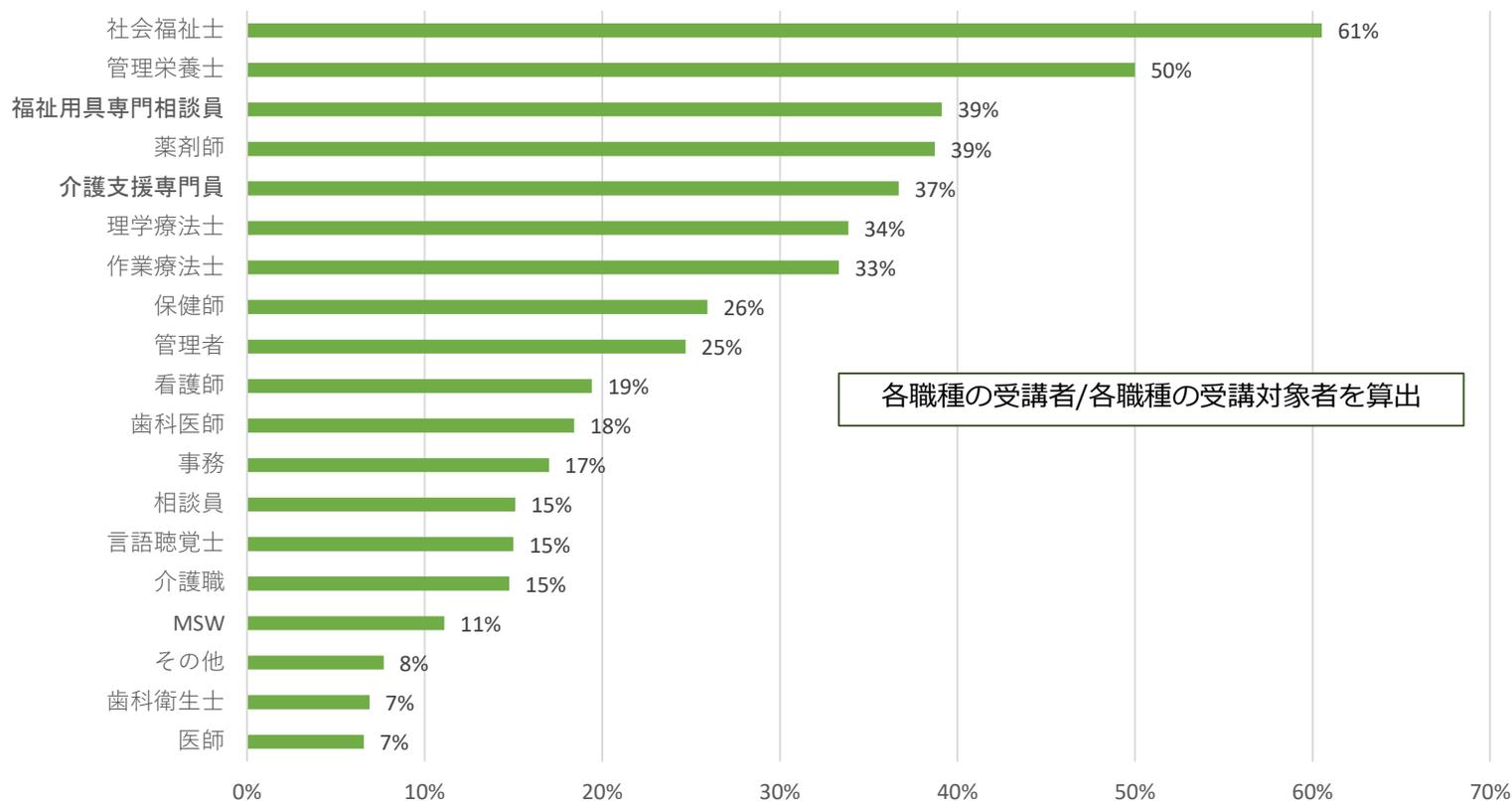
- 本研修を契機に、約90%以上の受講者が個人情報保護に対する重要性を再認識できたと回答し、その内23%の受講者はさらに事業所（または個人）の現状やルール等を再度確認しようという意欲につながったことが確認できた。
- 研修システムの導入については、時間や場所を選ばず取り組めることやシステムの機能面等が、受講のしやすさを感じる要因となったと考えられる一方で、研修システムへのログインの手間をデメリットに挙げた人が全体の4分の1おり、いかにログインしやすく工夫できるかが課題となった。
- 各事業所のカシワニネット担当者を窓口とした周知方法は、受講促進に有効であるが、負担を感じる担当者が多かったことが課題となった。

3. アンケート結果（詳細） | 基本情報



■ 職種別 受講率

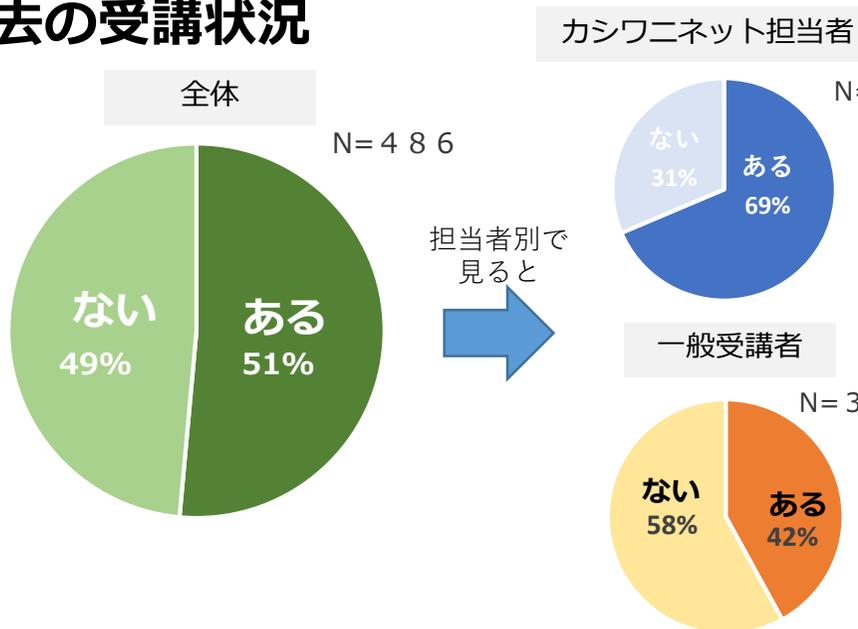
- ・各職種の受講率は以下のとおりとなった。
- ・受講率が低い職種に対し、受講できない原因の分析が必要と考える。



3. アンケート結果（詳細） | 基本情報



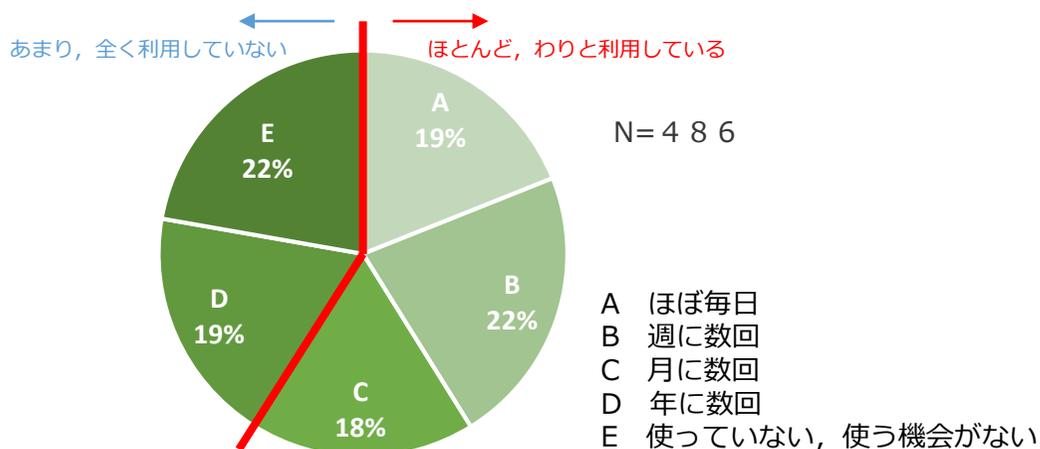
■ 過去の受講状況



変更ポイント 受講対象者をカシワニネット担当者からカシワニネットID保有者全員へ広げた

- 全体の約半数が新規受講者であった。
- 従来の受講対象者であったカシワニネット担当者においても約3割が新規受講となり、一般受講者においては約6割弱が新規受講となった。

■ カシワニネットの利用頻度

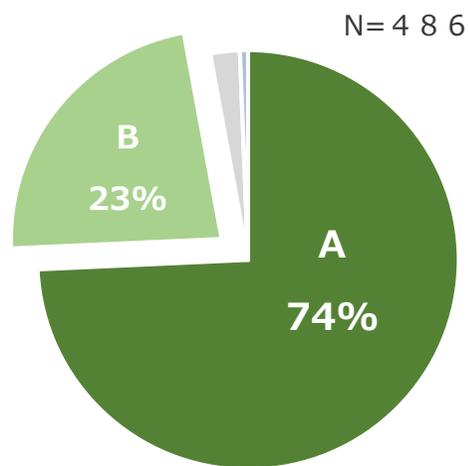


- カシワニネットの利用頻度は、約6割が月に数回以上利用しているが、残る約4割は年に数回以下の利用となっている。

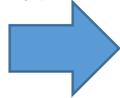


3. アンケート結果（詳細） | 研修目的の達成状況

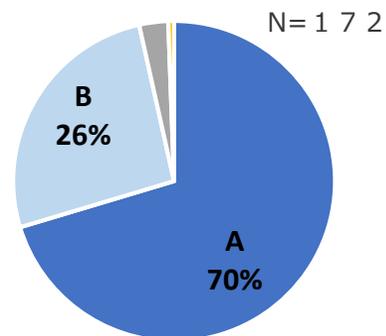
- 97%以上の受講者が個人情報保護に対する重要性を再認識する機会となり、23%の受講者は、再認識だけでなく、事業所（または個人）の現状やルール等を再度確認してみようと思ったと回答した。
- 担当者・受講者別に見ると、担当者の方が、事業所（または個人）の現状やルール等を再度確認してみようと思ったと回答した割合が多かった。



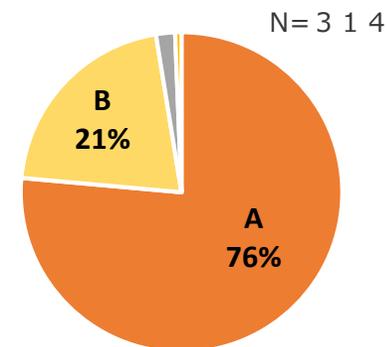
担当者別で
見ると



カシワニネット
担当者



一般受講者



- A…個人情報保護の重要性を確認する良い機会となり、研修の意義を感じた
- B…個人情報保護の重要性を再認識できただけでなく、事業所（または個人）の現状やルール等を再度確認してみようと思った
- C…十分理解できていることが多く、研修の意義が感じられなかった
- D…内容が理解できず、研修の意義が感じられなかった

3. アンケート結果（詳細） | 研修の内容について

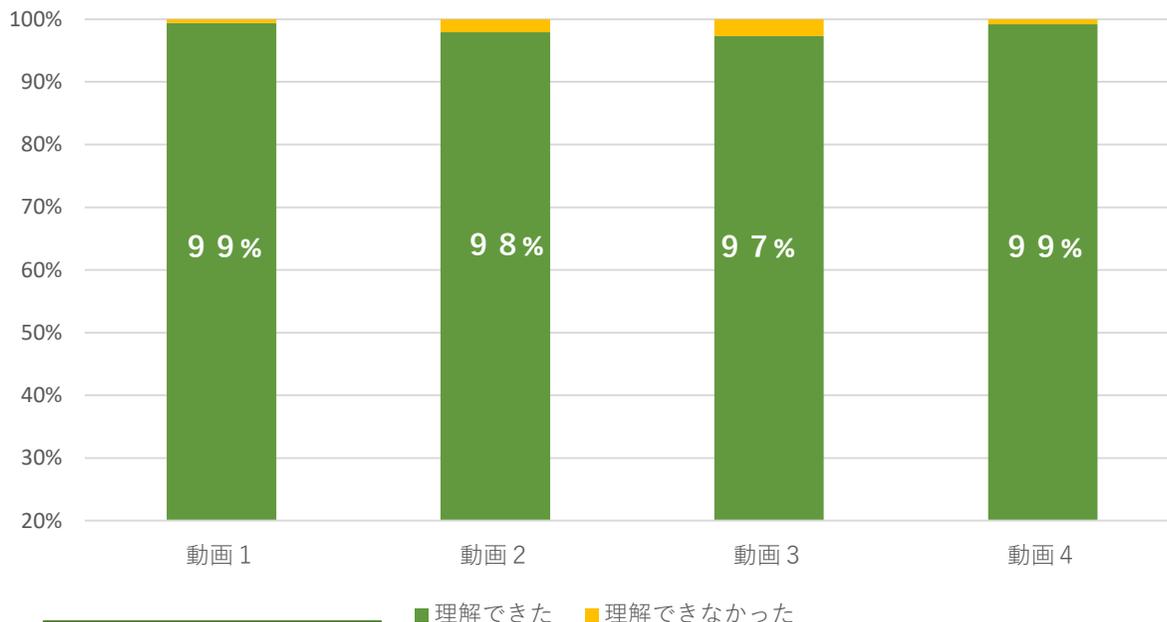


■ 研修内容 ①全体の理解度

変更
ポイント

受講対象者を広げたことに伴い、内容（難易度含め）の見直しを図った

- どの単位についても100%近い割合で理解できている。
- 研修内容については、ほぼ全員に理解できるものであったと考える。



動画1 今回の研修について
動画2 個人情報保護もについて
動画3 実例による学び
同派4 まとめ

自由意見より

- 前回よりもわかりやすく、負担が少なかった。
- 効率よくポイントを理解することができた。
- 自分の思っていた部分との違いを確認できた。

3. アンケート結果（詳細） | 研修の内容について

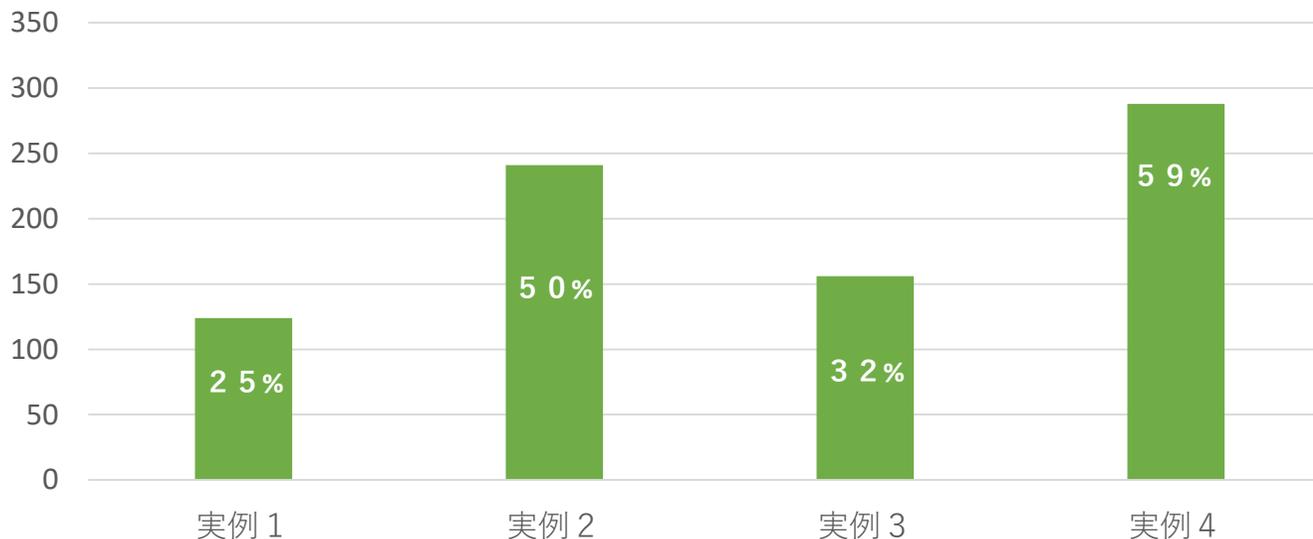


■ 研修内容 ② 今後に生かせる実例

変更
ポイント

個人情報保護に関する「実例」を取り入れて学べるよう工夫した

- ・ 実例 2 「患者の診療記録等を他医療機関から取得する場合」と実例 4 「カシワニネットの場合」について半数以上が今後に生かせると回答した。
- ・ 研修内容の理解度が高かったことを踏まえると、事例を用いた研修内容は、受講者側にとって理解を深めやすいものであったと考える。



実例 1 実習で看護師学校養成所等の学生を受け入れる場合
実例 2 患者の診療記録を他医療機関から取得する場合
実例 3 事業承継の場合
実例 4 カシワニネットの場合

自由意見より

- ・ 事例の紹介が入っており、理解しやすく頭にも残りやすい。
- ・ 事業承継は、本人の許可が不要であることを初めて知り、勉強になった。

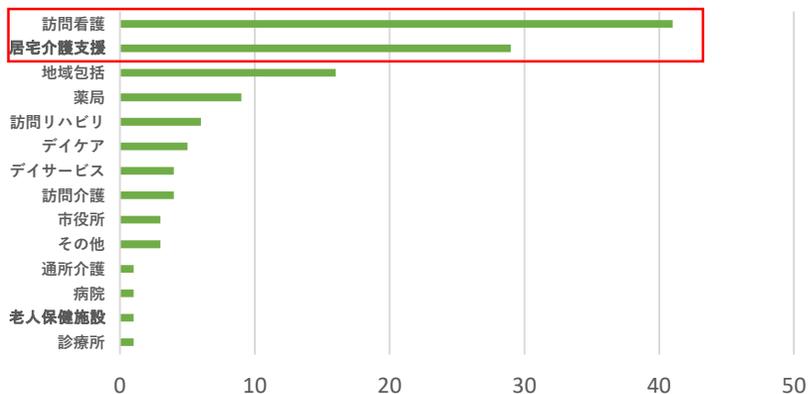
3. アンケート結果（詳細） | 研修の内容について



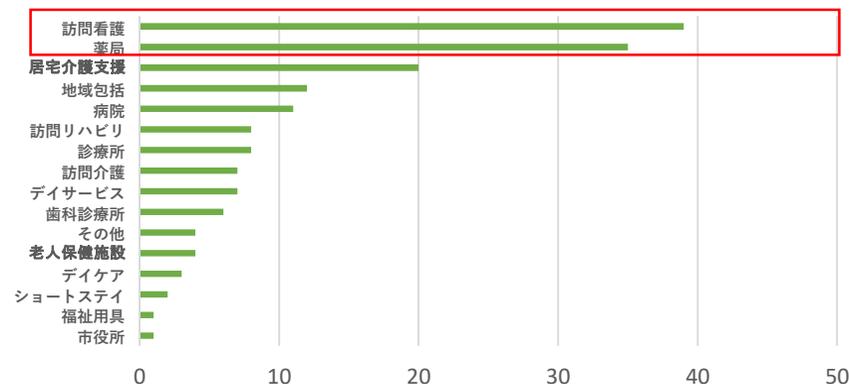
さらに、職種別でみると…

- ・各事例に想定し得る職種が上位を占めている傾向が見られた。
- ・各職種に応じた実例を用いることで、今後の行動に生かせることができると考える。

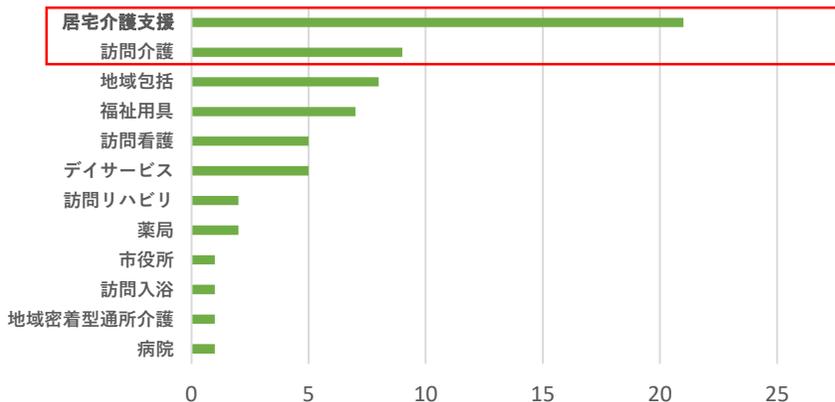
事例1 実習で看護師学校養成所等の学生を受け入れる場合



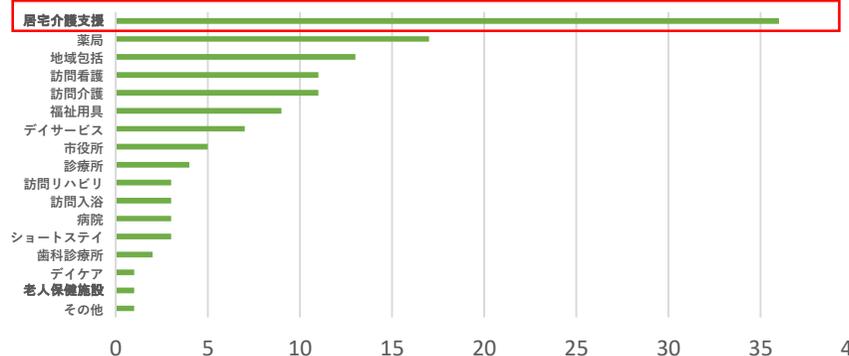
事例2 患者の診療記録を他医療機関から取得する場合



事例3 事業承継の場合



事例4 カシワニネットの場合



3. アンケート結果（詳細） | 研修の内容について

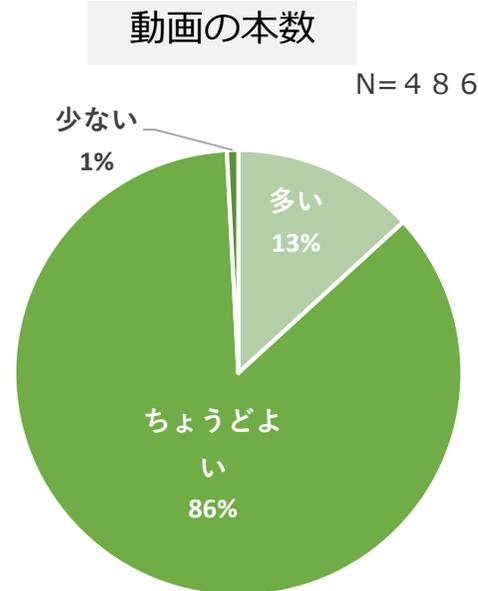
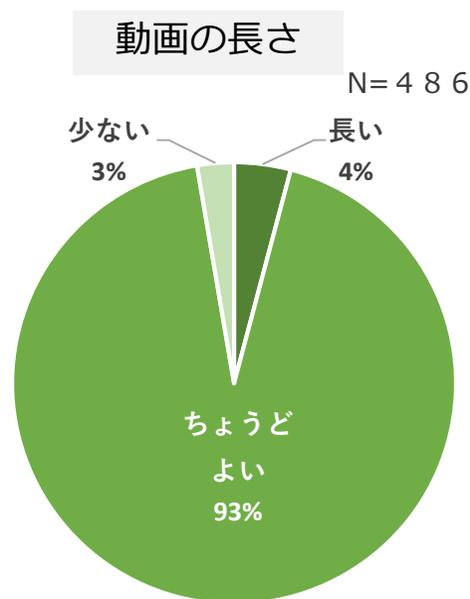


■ 動画の長さ・本数

変更
ポイント

すき間時間で受講できるように動画を項目ごとに分けて実施（受講のしやすさ）

・ 動画の長さは、93%が「ちょうどよい」と回答した。



● 動画本数および時間

<前年度>

1本の動画（約8分）

<今年度>

7本の動画（1本あたり1分～2分半）

合計 15分程度



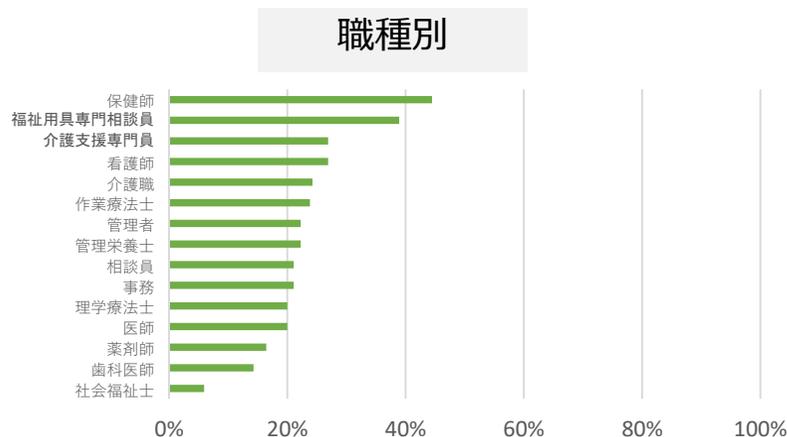
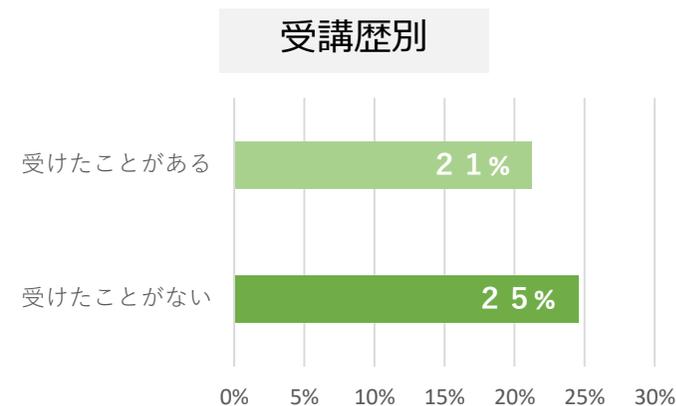
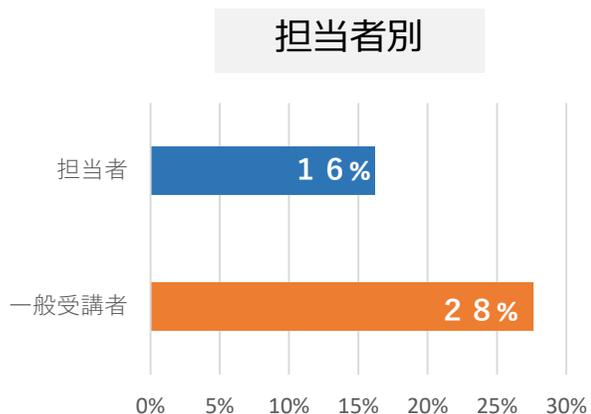
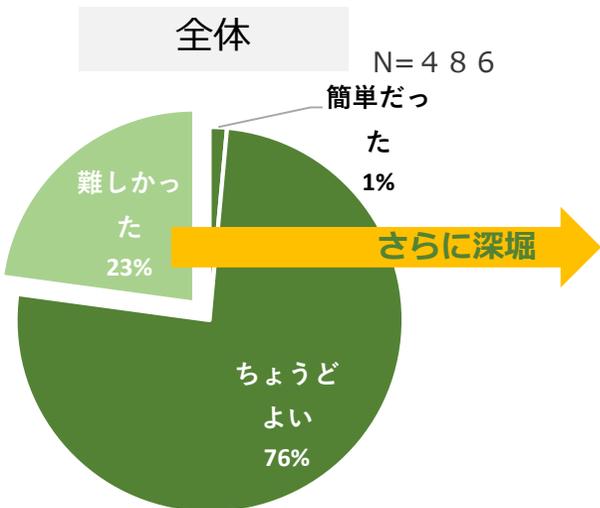
3. アンケート結果（詳細） | テストについて

■ テストの難易度



研修内容に即したテストを作成

- ・ 76%が「ちょうどよい」と回答した一方で、23%が「難しかった」と回答した。
- ・ 担当者別では、一般受講者の方がやや難しく感じている。
- ・ 職種別では、保健師と福祉用具専門相談員に難しいと感じた割合が多かった。

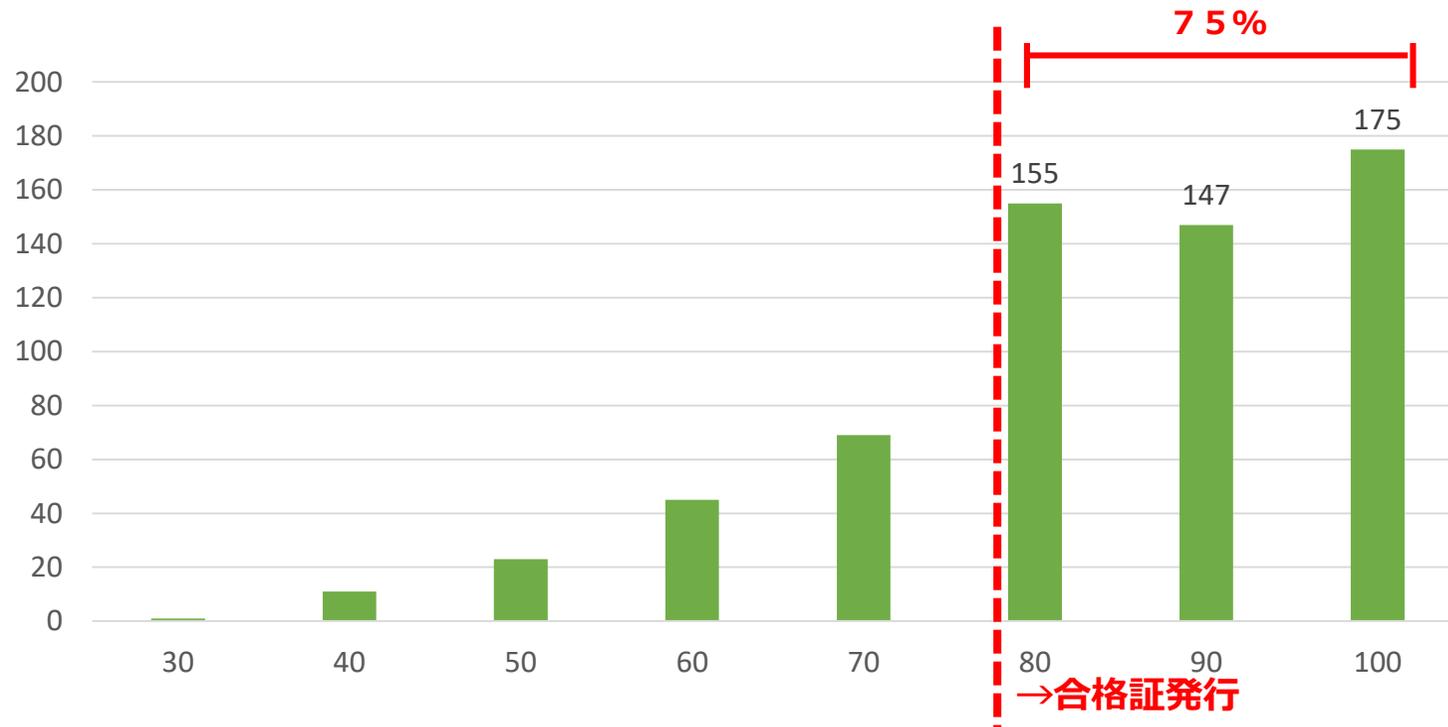


3. アンケート結果（詳細） | テストについて



■ 得点分布

- ・全体の75%が80点以上の合格ラインを超え，約3割が100点であった。
- ・研修内容に即したテストの実施により，理解を深められたものとする。



自由意見より

- ・テストで理解度の確認もできたことはよかった。
- ・テストにより思い込み等による誤り等が確認できた。

3. アンケート結果（詳細） | 研修システムについて



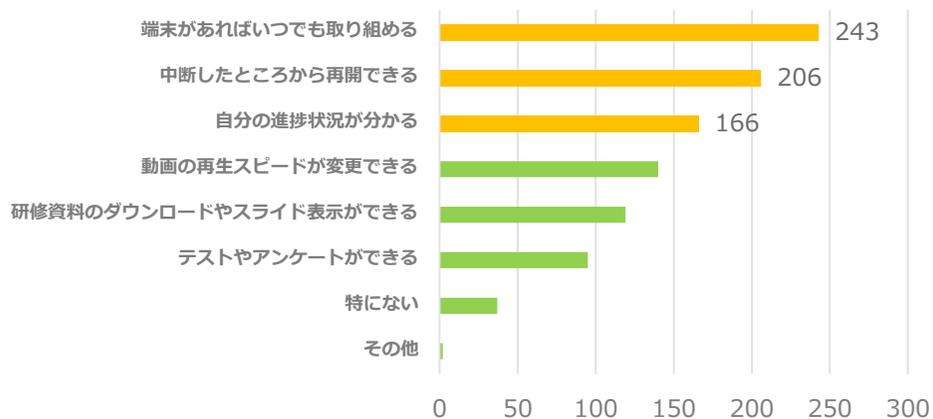
■ 研修システムの導入効果



受講のしやすさを目的に、研修システムを導入

- ・研修システムの機能性にメリットを感じた人が多くいる一方で、約25%がログイン操作に手間を感じており、ログインの仕方に工夫が求められる。

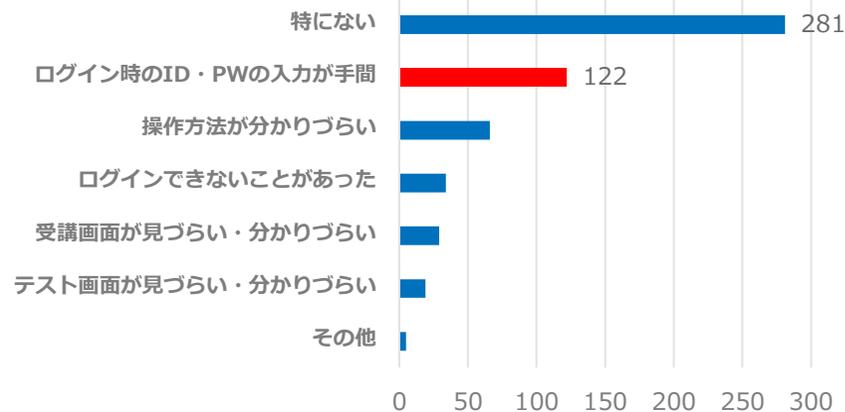
メリット N=486



自由意見より

- ・自分の都合の良い時間にできるのでよい。
- ・受講中でも途中から再開でき、大変受講しやすいツールである。

デメリット N=486



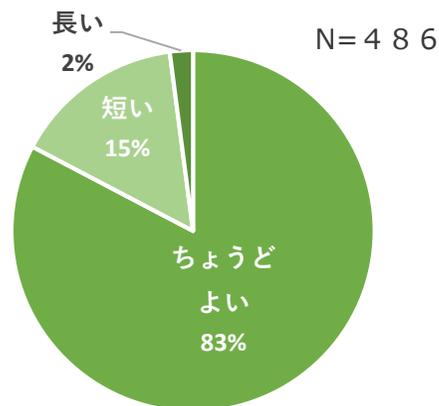
自由意見より

- ・ログインができず手間と感じた。
- ・もっと簡単に入れると助かる。

3. アンケート結果（詳細） | 研修期間と取り組み状況について



■ 研修期間



変更
ポイント

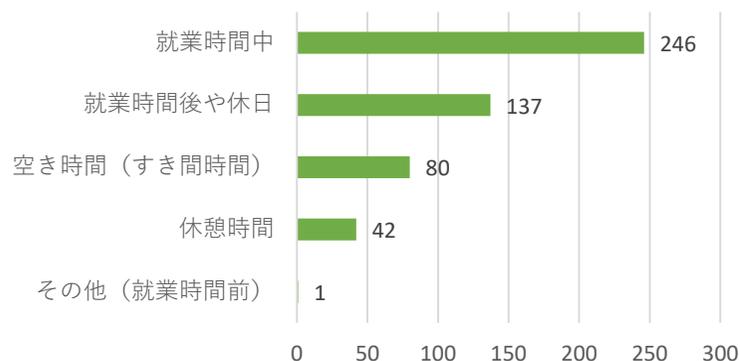
短期間で実施できるように2週間で設定（失念対策）

- ・2週間実施については、8割強が「ちょうどよい」と回答したが、15%が「短い」と回答したことに加え、実施期間中に事務局へあった問い合わせ「期間内の受講が難しい（都合が合わない等）」との声を踏まえると、来年度は再度、実施期間の長さを検討する必要があると考える。

■ 受講時間帯

変更
ポイント

すき間時間で受講できるように動画を項目ごとに分けて実施（受講のしやすさ）



- ・半数が就業時間中に、続いて約3割弱が終業時間後・休日に受講している。
- ・休日の受講に関しては、職種別での傾向がないか掘り下げ、実態を把握していく。

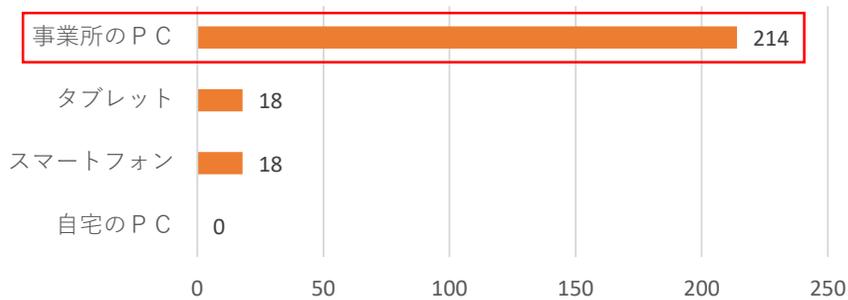
3. アンケート結果（詳細） | 研修期間と取り組み状況について



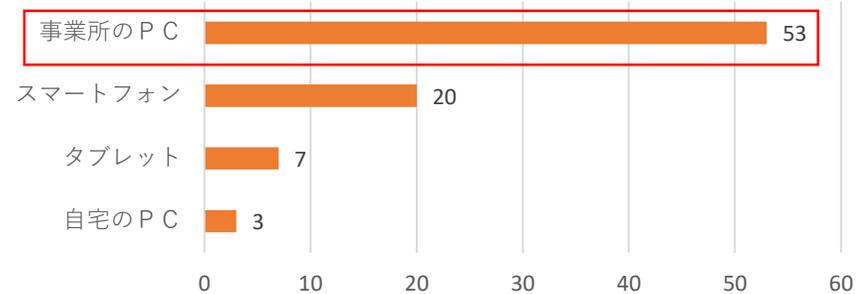
■ 受講媒体（時間帯別）

- ・就業中は、事業所PCでの受講が多かった。

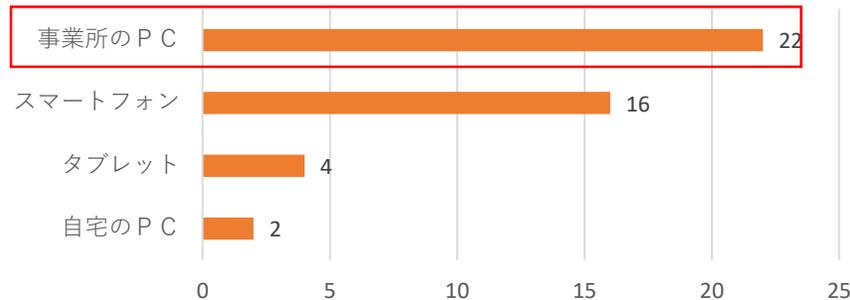
就業時間中



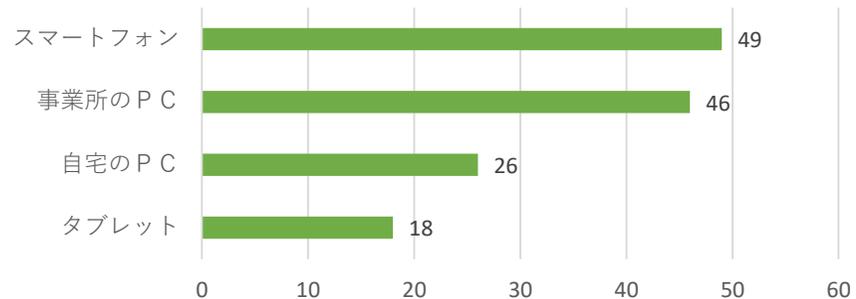
空き時間（すき間時間）



休憩時間



就業時間後や休日



その他（就業時間前） 事業所のPC・・・1

3. アンケート結果（詳細） | 周知方法について



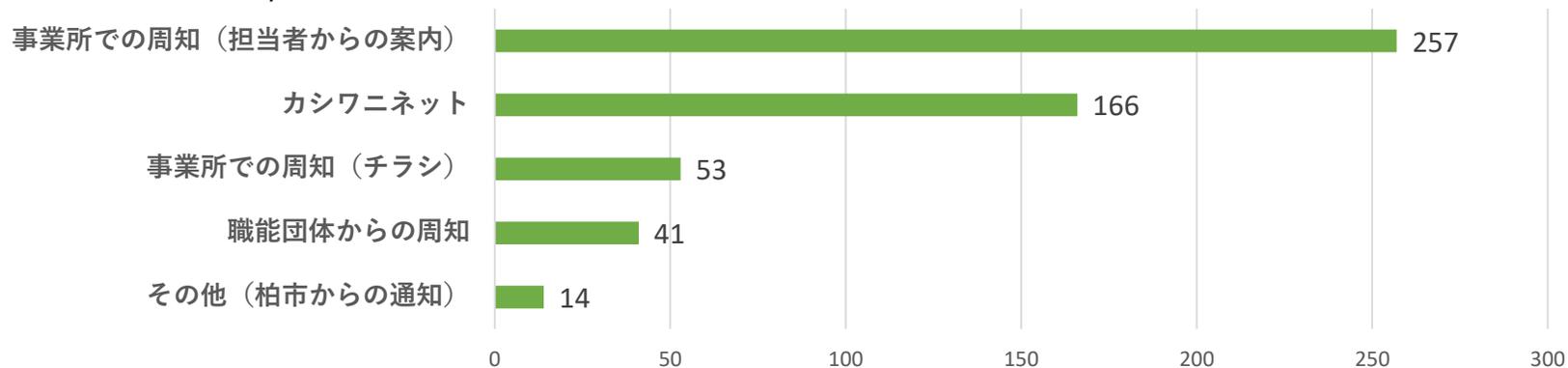
■ 周知方法について

変更
ポイント

周知方法を工夫

- ①カシワニネット担当者宛へ郵送
※事業所内のカシワニネット利用者へ受講IDを配布及び周知依頼
- ②ICT部会員から職能団体へ周知
- ③カシワニネット「柏市からの重要連絡」にて数回にわけて投稿（予告、前日予告、終わり）

- ・事業所からの周知（担当者からの案内，チラシ）を起点に，本研修を受講している人が最も多い。
- ・カシワニネット担当者を窓口として，事業所内へ周知したことは，今回の受講促進につながったと考えられる。
- ・一方で，カシワニネット担当者の動きに影響を受ける側面もあることから，受講者個々へのアプローチ方法も含めて，さらなる検討が必要だと考える。



自由意見より

- ・カシワニネットから直接アクセスできると受講しやすい。
- ・カシワニネット担当者がぎりぎりになって周知したため，受講時間が短かった。

3. アンケート結果（詳細） | 周知方法について



■ 周知方法について カシワニネット担当者の反応

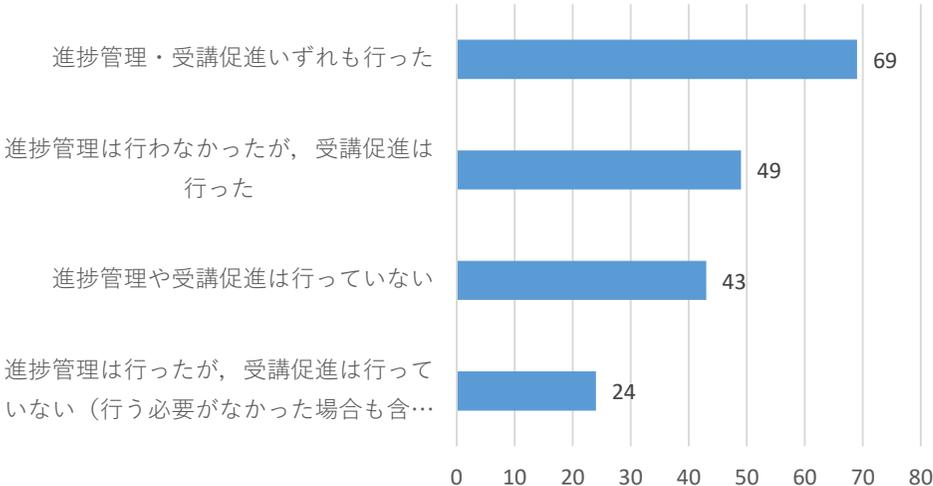


事業所内での受講促進をねらいとして…

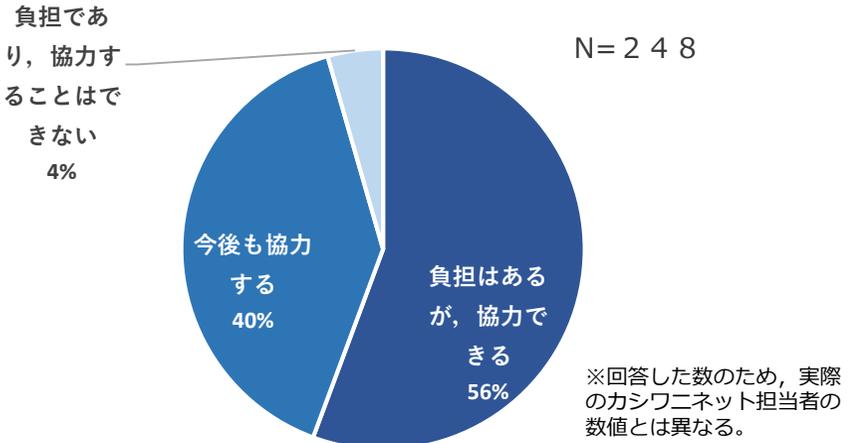
カシワニネット担当者を「管理者」とし，事業所内受講者の進捗状況を確認できるよう設定

- ・ 約 25%が受講促進に，約 20%が進捗管理にご協力をいただいた。
- ・ 96%が今後も協力的な姿勢を示していただいているが，半数強が「負担である」とも感じており，今後も引き続き協力を依頼する場合には，カシワニネット担当者の負担感を軽減させる工夫が必要と考えられる。

進捗管理・受講促進



受講促進の協力



3. アンケート結果（詳細） | 自由意見



■ 今回の研修を通して（感想）

- ・ 個人情報保護の重要性を改めて認識できる機会となった。
- ・ 実務の中でも再認識しながら個人情報の保護に努めていきたい。
- ・ 自身の知識や理解度を振り返るいい機会となった。
- ・ 今回の研修を受講し，気持ちが引き締まった。

■ 次回に生かせるご意見

- ・ ケアマネ全体で共通理解は必要だと感じ，同じ研修を受けることは良いと思った。
- ・ とても取り組みやすく，今回の研修をきっかけに他の内容でも受講してみたいと思った。
- ・ 研修システムにログインする方法や操作方法等をもう少しわかりやすく表示してもらいたい。
- ・ 資料を読み上げるだけであれば，テストだけでも良かったと思う。



4. 次年度へ向けて

- 未受講者の分析を踏まえたさらなる受講促進への工夫
- カシワニネットID保有者全員への周知方法
- 研修システムの操作をより分かりやすくする工夫



カシワニネットID保有者全員が個人情報保護を再確認する機会を設けることが重要であり、引き続き、手段として、eラーニングを継続します